

3月例会を終えて

主幹 会員拡大・会員開発委員会 委員長 千葉晴一



会員拡大・会員開発委員会、会員拡大委員長千葉晴一です。

会員拡大・会員開発委員会は2月に引き続き、今年度2回目の事業であります「仲間と成長大作戦」を事業名とし3月例会を担当させて頂きました。私自身初めての例会運営となり、分からないことばかりで迷惑ばかりおかけしましたが、理事長を始め沢山のメンバーに支えられて何とか当日を迎えることが出来ました。

当日は、外部講師であるアチーブメント株式会社の渚知子氏をお招きし、「目的目標の明確・人との関わり方」と題して、メンバー23名・オブザーバー41名・総勢64名という参加者でセミナーを開催させて頂き、会場内は活気あり笑顔ありで大いに盛り上がり、深い学びのある例会となりました。

結果として、オブザーバーの方々には一関青年会議所がどのような団体なのか、どのような方々がメンバーとして入会しているのか、どのような活動をしているのかを知って頂く機会にもなりました。また、3月例会では、メンバーとオブザーバーとの交流機会も多くあり、3月例会終了後には一関青年会議所に興味や関心をもったという声もたくさん頂き嬉しく思っています。

今年度会員拡大委員長として、一関青年会議所の魅力を伝え続け一人でも多く入会に導けるよう「ガムシヤラ」に邁進して参ります。

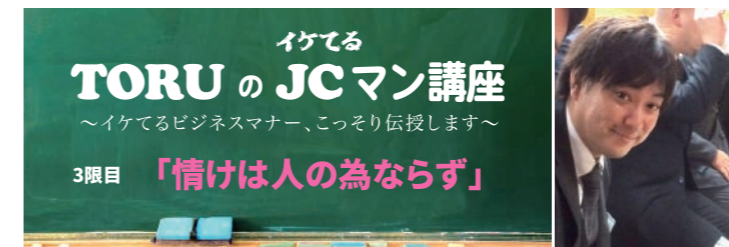


理事長の今月の格言

- 一、至誠に悖もとる勿なかりしか
- 一、言行に恥はづる勿なかりしか
- 一、氣力に缺かくる勿なかりしか
- 一、努力に憾うらみ勿なかりしか
- 一、不精に亙わたる勿なかりしか

© 五省

旧大日本帝国海軍の士官学校である海軍兵学校（現在は海上自衛隊幹部候補生学校）において用いられた五つの訓戒。



「情けは人の為ならず」

このことわざは情けを人にかけておけば、巡りめぐって自分に良い報いが来るというものです。私たちは普段、生活や仕事、JC活動をする中で自分だけ損をしているような気分になる事があるかもしれません。

そんな時は「そのうち、何か良い事があるだろう」と思えば少しは気持ちも楽になります。自分以外の皆が全てにおいてうまくいっているとは限りません。何かしらの悩みや葛藤、やらなければならない事への焦りがあるはずで。

JC活動しているのはなぜですか？

JCでの学びや活動は自分を成長させ、その成長が会社に活かされ、会社の成長が世の中を良くしていくはずで。私たちが行うJCの活動も巡りめぐって私たち自身や一関のまちに良い結果をもたらすものと思って活動しましょう！



3月はこれから始まる「こじらせ」の準備期間である。暖かくなってくれば、やる事がたくさんあるのだ！バイクに釣りにカヤックに…。その為の基礎を準備しなくてはならない。そう、筋トレをスタートだ！何をするのも体が資本。11月から何もしていない期間の、なまった体、余計なお肉がついた体を元に戻すのだ！プッシュアップ、クランチ、スクワット、腹筋ローラー。久々に筋トレすると1週間体が言う事をきかなくなるので、回復するまで待つ。その後は、ほぼ毎日独自のメニューをこなす。後は食事！肉と野菜とプロテインと、たまにラーメンで過ごす。遊ぶための体作り準備が大切。準備8割！JCもそうだね。

青年会議所 JCとは

青年会議所(JC)は“明るい豊かな社会”の実現を理想とし、次代の担い手たる責任感をもった20歳から40歳までの青年の団体です。人種、国籍、性別、職業、宗教の別なく、自由な個人の意志によりその居住する各都市の青年会議所に入会できます。日本の青年会議所運動は、現在697の地域約36,000名の会員を擁し、全国的運営の総合調整機関として日本青年会議所が東京にあります。全世界に及ぶこの青年運動の中枢は国際青年会議所ですが、100以上の国及び地域に117のNOM(国家青年会議所)があり、約16万人の会員が国際的な連携をもって活動しています。日本青年会議所の事業目標は、“社会と人間の開発”です。その具体的事業としてわれわれは市民社会の一員として、市民の共感を求め社会開発計画による日常活動を展開し、「自由」を基盤とした民主的集団指導力の開発を推し進めています。さらに日本の独立と民主主義を守り、自由経済体制の確立による豊かな社会を創り出すため、市民運動の先頭に立ち進む団体、それが青年会議所です。

第3回 浅野流



今年の3月は我が家にとって、とても忙しい月となりました。(;) 3歳違いの子供が3人いるので幼稚園と小学校の卒業&入学がかぶり毎日のように祝う会の打ち合わせをしたり、幼稚園クラスの余興のダンス練習をしたり

4月の入学準備をしたりと、怒涛の様な月でした(;)

小学校の卒業式では、PTA会長の私は祝辞・記念品贈呈・送る会の司会と盛り沢山。よく「緊張しないの?」と聞かれますが、私だって緊張します(;) でも、JCに入って

緊張を楽しめるようになった気がします。心臓の鼓動が高鳴るのを客観視し「お!私ってば緊張してる(笑)」くらいに

捉えてその時々自分の役を楽しみ、徹する事が出来るようになりました。でも今回、予想もしていなかった事が起

きました…(;) 嘸み嘸み様降臨(;)! 会長の祝辞が一番最後なので、誰とも話さず大人しく(あたり前です

けどね)来賓席に長く座っていて、いざ自分の番になり最初の1、2行を嘸みまくりΣ(;) 口の中がパッサパ

サ!お着物だったので水分をあまりとれずいたら、体がカラカラに(;)! すぐに調子は戻りましたが祝辞を書

いている時には「この一文を口にしたら泣きそうだな(T_T)」と思った箇所も全く泣かず、淡々と。壇上で私の心

にあったのは「嘸まずに読む!」ただそれだけで…(;)

あの現象は何だったのかとググったら「加齢による現象」と…(T_T) 体の

衰えを思い知った一日でした。



衰えを思い知った

一日でした。